

教科・領域	自立活動	学校・学部	特別支援学校（肢体不自由）高等部
単元名	身体を動かそう		
指導のねらい	・ 上下肢の機能を維持・向上させる。 ・ 軽運動を積極的に行おうとする態度を養う。		
I C T 機 器 の 活 用			
使用する機器等	・ iPad（カメラ、UPAD、ロイロノート）		
ね ら い	・ 自分の身体の動かし方を見ることで、課題を明確にする。 ・ 聴覚障害がある生徒に対し、視覚情報で改善点を伝える。		
実 践	・ ビデオ撮影し、身体の動かし方を確認しながらメニューを行う。 ・ 詳しく伝えたい部分をスクリーンキャプチャで保存し、“UPAD”に画像を取り込む。矢印や線で良い身体の使い方を示す。   <補足> ・ 活動メニューは“UPAD”に保存しており、メニューの内容や回数の変更などを書き込めるようになっている。 ・ 生徒は iPad の操作に堪能で、ストップウォッチ機能なども使用している。		
効果改善点等	・ 生徒から「右肩が下がり、上体が傾く」、「かかたが浮いてしまう」などの気づきがあり、目標確認の時に、この課題に取り組みたいと言ようになった。 ・ ビデオ振り返りでは、改善を実感している様子がみられ、意欲につながっているようである。 ・ 生徒が一人で撮影・記録できる形が望ましい。キャスター付きのアームなどを作成する。		